

典型問題

〔1〕 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

ことのやうだいは、^⑦三条院のおはしましつるかぎりこそあれ、うせさせ給ひにける後は、世の常の東宮のやうにもなく、殿上人参りて、御遊びせさせ給ひや、もてなしかしづき申す人などもなく、いとつれづれにまぎるる方なく思し召されけるままに、心やすかりし御有様のみ恋しく、ほけほけしきまで覚えさせ給ひけれど、三条院おはしましつるかぎりは、院の殿上人なども参り^①や、御使もしげく参り通ひなどするに、人目もしげく、よろづ慰めさせ給ふを、院うせおはしましては、世の中のものおそろしく、大路のみちかひもいかがとのみ、わづらはしくふるまひにくきにより、宮司などだにも、参り仕まつることも難くなりゆけば、ましてげすの心はいかがはあらむ。殿守司^{とのもりづかさしむべ}の下部も朝きよめ仕うまつることもなければ、庭の草もしげりまさりつつ、いと辱^{かたじけ}なき御すみかにておはします。まれまれ参りよる人々は世に聞ゆることとて、^A「三の宮のかくておはしますを、心苦しく殿も大宮も思ひ申させ給ふに、もし内に男宮も出でおはしましなばいかがあらむ。^②さあらぬさきに東宮に立て奉らばや、となむ仰せらるなる。されば、おしてとられさせ給ふべかなり」などのみ申すを、

〔出典〕

○設問の都合上省略

〔重要古語〕

◎おはします

◎うす

◎給ふ

◎東宮

◎殿上人

◎参る

◎遊び

◎もてなす

◎かしづく

◎申す

◎いと

◎つれづれなり

◎思し召す

◎心やすし

◎覚ゆ

◎世の中

◎いかが

◎わづらはし

◎仕まつる

◎げす

◎仕うまつる

◎辱なし

◎聞ゆ

◎心苦し

◎内

問一 傍線①の「や」、④の「なる」と文法的に同じ用法のものを、本文中から抜き出した次の用例のなかから選び、その番号で答えよ。

- | | | |
|---|----------------|-----------------|
| ① | 1 御遊びせさせ給ひや | 2 よもとおほゆまじければにや |
| 3 | われとや退きなまし | 4 さらなりや |
| ④ | 1 となむ仰せらるなる | 2 いとよかるべきことなれど |
| 3 | いといとあるまじき御ことなり | 4 御物怪のするなり |

①
④

問二 傍線②③の「さ」は、具体的にどのような内容をさすか。それぞれ本文中のことはを用いて書け。

②	③

問三 傍線アを、「こそあれ」の意味内容に留意して、現代語訳せよ。

--

問四 傍線イの「ひたぶるに」、ウの「さらなりや」を、それぞれ現代語訳せよ。

【練習問題】

次の文章は、戦国時代の人である公孫鞅こうそんおうに関する話である。これを読んで、後の問に答えよ。（設問の都合で、返り点・送り仮名を省いたところがある。）

事^{つかへ}魏^ぎ相公叔座^ニ、為^ル中庶子^ト。公叔座知^{ルモ}其^ノ賢^{ナルラ}、未^ダ及^バ進^{ムルニ}。会^{たま}座病^ム。魏^ノ惠王^{みづから}親^{キテ}往^フ問^ヲ病^ヲ。曰^ク、「公叔病^ム。有^{ラバ}如^{キモノ}不^{ルガ}可^{カラ}諱^{イム}、^①将^ニ奈^{ルト}社稷^{しよく}何^{セント}上^上。」公叔曰^ク、「座之中庶子公孫鞅、年^ア雖^{シト}少^リ有^リ奇^一才^一。願^{ハクハ}王^{ゲテ}拳^ヲ国^ヲ而^{ケト}聽^ニ之^ニ。」王默^{タリ}然^ニ。王且^ニ去^{ラント}。座屏^{しりぞ}人^ヲ言^{ヒテ}曰^ク、「王即^{モシ}不^{ンバ}聽^カ用^{フルヲ}鞅、必^ズ殺^セ之^ヲ。」^②無^シ令^{ムル}出^デ境^ヲ。」王許^{シテ}諾^{シテ}而^ル去^ル。公叔座召^シ鞅^ヲ。謝^{シテ}曰^ク、「今^{いま}者^マ王問^下可^ニ以^レ為^レ相^上者^一。我言^フ若^{なんぢヲ}。」^③王色不^レ許^サ我^ニ。我^ニ方^ニ先^{ニシ}君^ヲ後^{ニス}臣^ヲ。因^{リテ}謂^フ王^ニ、「即^シ弗^{ンバ}用^ヒ鞅、^④当^レ

問一 傍線部(ア)「雖」、(イ)「無」、(ウ)「不能」の読みを、送り仮名も含めて平仮名で記せ。(現代仮名遣いでもよい。)

(ア)	
(イ)	
(ウ)	

問二 傍線部①「将_下奈_二社 稷_上」の意味として最も適当なものを、次のイ～ホのうちから一つ選べ。

- イ これからは誰に国の政治を任せたらよいのか。
- ロ どうしていつまでも国の政治を心配するのか。
- ハ これから国の政治をどうすればよいのか。
- ニ わが国の政治には何の影響もないだろう。
- ホ 今後わが国の政治はどうなってしまうのだろうか。

問三 傍線部②「王問_下可_二以_レ為_レ相者_上」、④「当_レ殺_レ之」を書き下し文に改めよ。

④	②